

# 75,000枚を超える大きな力になりました!マスク寄付のお願い 皆さまのご協力に感謝申し上げます



寄付をいただいたマスクは、児童会館運営団体、児童養護施設、児童発達支援・放課後等デイサービス、児童相談所、子ども

## 子ども関連の9団体へ マスク寄贈

も食堂関連など9団体に、合計28,700枚(6/24集計)を寄贈させていただきました。



マスク回収作業には、急遽、加盟組合、青年委員会の皆さんにも協力をいただきました!



加盟組合では5月11日から取り組みを進めたマスク寄付の取り組みは、5月18日から札幌市内4か所でのマスク回収ポストの設置をはじめ、連合石狩地協には、ホーム

ページや報道で知った全  
国各地からマスクの送付をいただくなど、結果、74,424枚(うち政府マスク58,572枚)ともに6/24集計のご協力をいただき、産別・単組を超えた運動の広がりを見せました。

## マスク寄贈先の皆様 連合札幌 野宮会長・吉田事務局長より 贈呈させていただきました!



最賃改定は、社会安定のセーフティネットを促進するメッセージ

今年度の北海道最低賃金の改定に関する審議会は、これまで2回(6月3日、7月3日)開催され、改定に向けた審議が本格的にスタートしました。  
安倍首相は、新型コロナウイルス感染症拡大による企業業績の急速な悪化を受け、本年度の最低賃金の大幅引き上げに慎重な姿勢を示す中、「今は官民を挙げて雇用を守ることが最

## 働く人に暮らしの安心 最低賃金の大幅引き上げを!

優先課題だ」と強調し、経営側も「本年度の引き上げは凍結すべきだ」と主張しています。  
日本の最低賃金は、主要先進国と比べて極めて低い水準にあり、最低賃金で働く多くの非正規労働者は、将来が不安定で厳しい生活を余儀なくされています。  
現在、北海道の最低賃金時間額861円は、法定労働時間(週40時間)フルに働いても、月額15万円程度、年額でも180万円程度、年収200万円にも届かない状態です。また、道内の非正規労働者は全体の4割を占めており、最低賃金の果たす役割はこれまで以上に大きくなっており、最低賃金の大幅引き上げが必要不可欠となっています。引き続き連合は、最低賃金の大幅引き上げ、政府による中小企業への支援策拡充を求めます。

## 2020 ほっかいどうクリーンキャンペーン 開催中止のお知らせ

標記「ほっかいどうクリーンキャンペーン」につきまして、6月19日付<事務連絡>にて、お知らせしたとおり、新型コロナウイルスの感染拡大防止や、参加者の安全確保のため、今年度の実施については『中止』といたします。

連合北海道札幌地区連合会ホームページ  
<http://hokkaido.jtuc-rengo.jp/spk-chiku/>  
QRコードで速報をチェック!  
HPがリニューアル!スマホ対応になりました。

平和な社会を後世につなげるために!  
×集団的自衛権、行使反対×  
×安保関連法、共謀罪の廃止を×  
連合北海道札幌地区連合会

札幌れんご  
札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろウビル2階  
編集発行人 野宮 佳則 ☎210-0505  
2020年 7月5日 419号  
連合北海道札幌地区連合会